

# 成羽愛宕大花火

成羽愛宕大花火は、今から約300年前の宝永年間(1704~1710)に、成羽藩二代藩主であった山崎義方が江戸・愛宕権現を領地に勧請し、奉納花火を上げたのが始まりとされ、江戸の両国花火よりも古い伝統を持っています。

当時の愛宕花火は山崎家が一切を取り仕切っており、藩士の中に花火の種類によって家元があり秘伝を伝え、花火の製造には家中の子弟で10歳前後から25歳頃までの若者が従事していました。

火薬の調合は大砲方(荻野流火砲術)が当たり、10~12歳までの少年は製造場の小使役を勤め、その報酬として流星花火2本をもらい、13歳になると流星係として花火の中心である「カラクリ」、いわゆる仕掛け花火の操作に加わることが許されました。民衆は、夏の一夜の喜びを与えてくれる若手家臣を「流星奉行」として称えました。

明治以降、何度かの中断の時期を経て、昭和25年(1950)、成羽町商工会の主唱により復興。今では、夏の夜を彩る風物詩として定着しました。特に、古い歴史を誇る勇壮華麗な仕掛け花火は中四国地方随一といわれ、多くの人々を魅了しています。

(参考文献:「成羽町史-民俗編」)



日時 7月29日(土) 20:00~22:00  
 ※雨天の場合は、翌30日(日)  
 会場 成羽川河川敷  
 観覧席 有料自由席 一人500円  
 ※無料席もあります。  
 問い合わせ 備北商工会本部 ☎2412

—訂正— 6月号13行「昭和29年」とあるのは「昭和49年」の誤りでした。

## すこやかスマイル

広報紙の発行月に1歳、2歳、3歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を掲載します。写真裏面にお子さんの氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、保護者名、電話番号を明記し、20字内のコメントをつけ、前月の末日までに送ってください。応募多数の場合は先着順とします。なお、応募された写真は返却できません。

【送り先】 〒716-8501 (住所不要) 高梁市役所 広報たかはし「すこやかスマイル」係



くろかわ ほと  
黒川 遥翔ちゃん  
(成羽町成羽)

平成17年7月5日生まれ  
「ジジジと車が好き♡元気な遥翔です」



さかもと かい  
坂本 開ちゃん  
(原田南町)

平成16年7月15日生まれ  
「Good luck / それいけ / 開ちゃん」



さとう ゆうま  
佐藤 佑磨ちゃん  
(成羽町星原)

平成17年7月17日生まれ  
「お兄ちゃんにまげず大きくなあれ!!」



たなか ゆあ  
田中 結愛ちゃん  
(落合町阿部)

平成17年7月3日生まれ  
「かわいいわが家の天使♡結愛ちゃん♡」



つのべたくみ  
津野邊 拓海ちゃん  
(落合町阿部)

平成15年7月9日生まれ  
「妹の亜依ちゃん大好き♡仲良くしてね」



なかむら あおい  
中村 葵ちゃん  
(上谷町)

平成17年7月30日生まれ  
「パパにそっくり!? わが家のお姫様」



ふじむら まさる  
藤原 奨ちゃん  
(落合町阿部)

平成16年7月9日生まれ  
「あなたと過ごす毎日は、我が家の宝物です」



まつもと ゆうき  
松本 有生ちゃん  
(成羽町下原)

平成15年7月23日生まれ  
「弟想いの優しいお兄ちゃん。全生だいすき♡」



みやもと ななみ  
宮本 七奈実ちゃん  
(川上町吉木)

平成16年7月18日生まれ  
「“おすまし”もできるようになりました♪」



ゆあさ いぶき  
湯浅 唯歩葵ちゃん  
(有漢町上有漢)

平成16年7月16日生まれ  
「おちゃめで、ひょうきんな元気な女の子。お姉ちゃんと呼ぶよあそんでね」

編集と発行 (毎月15日発行) 高梁市総務部企画課

〒716-8501 岡山県高梁市松原通2043 電話 0866(21)0210 ホームページアドレス <http://www.city.takahashi.okayama.jp/>



この印刷の一部には水質保全に有効な水なし印刷方式を採用しています。



環境にやさしい大豆油インキを使用しています。



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています。